

FreshTalk

～ フレッシュトーク ～



共栄小学校教員

みなもと たいすけ
源 泰介 さん

「小」学生のとき剣道の指導をしてきていた先生の影響で、教員という職業を目指すようになった」と話すのは、昨年4月から共栄小学校で教員を務める源さん。

特技は剣道で、小学生から続けており、大学時代は全国大会に出場する程の腕前。教員を目指すきっかけをくれた憧れの先生とは、現在も連絡を取る仲で「教員としてのアドバイスをいただいています。近くにいらっしゃったときは、ご飯にも連れて行ってもらっています」と恩師との関係の良さが伺えます。

現在は2～4年生の担任を任されており「学芸会の練習の過程で、子どもたちが徐々に成長

していくのを感じた時は嬉しかったですね」「一日一日、子どもたちが、日々成長していくのが楽しい」とやりがいを感じている様子。

雄武町の良さについて何うと、「4月に赴任してきたときは、1年目になにもかもが初めてなので、周りの先生や保護者、地域の皆さんにとてもお世話になり、地域の人のあたたかさや伝わり、そこに魅力を感じました」と話してくれた。

「共栄小は、児童数が少ない分、一人ひとりの子どもにもスポットをあてられる学校だと思いますので、子どもたちの成長をしっかりと見届けていきたい」「6年生の卒業も控えているので、卒業までみんなでも少しでも多く、良い思い出がくれたらと思います」と笑顔で応えてくれました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生き、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生き、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

▼今シーズンは雪が少なく過ごしやすかったと思っていれば、どかっと降りましたね。2月に入り流氷も近づいてくるとオホーツクの真冬を感じます。流氷が日の出岬に接岸する日があれば「日の出岬と流氷とオオワシ」の写真にチャレンジしてみたいと思います。（大辻）

◆編集後記

Editor's note

▼1月より情報統計係に異動になり、約2年ぶりに広報の制作に携わることになりました。久々の編集後記の執筆なので、少々緊張しています。今月から、取材で皆さんの所にお邪魔させていただく機会もあると思いますのでよろしくお願いします。（結城）